

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書の目標と、記録内容とが連動していないのではないかという指摘もあり、記録のまとめと分析も担当者ごとにばらつきがある。	介護計画の短期目標と日常のケア及び記録を整理し、目標達成がわかりやすくする。	介護計画の更新時期に合わせて、目標設定のやり方を変更し、より具体的で結果のわかりやすい短期目標とする。また、それに合わせた日常のケアと記録を職員にも指導していくことで、目標達成に向けて努力しやすくなる。	6ヶ月
2	34	緊急時の対応として基本的なマニュアルはあるが、救急救命訓練のホームでの実施が今年度はできていなかったことと、特に夜間の対応について見直しと職員間での確認が必要。	緊急時の対応について職員全員が把握した上で、よりわかりやすいマニュアルの設置等で常に確認できるようにする。	救急救命訓練の受講を含め、認知症高齢者のリスクについての研修実施などで職員各自が知識を深める。また、夜間も含めて体制とマニュアルの見直しをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。